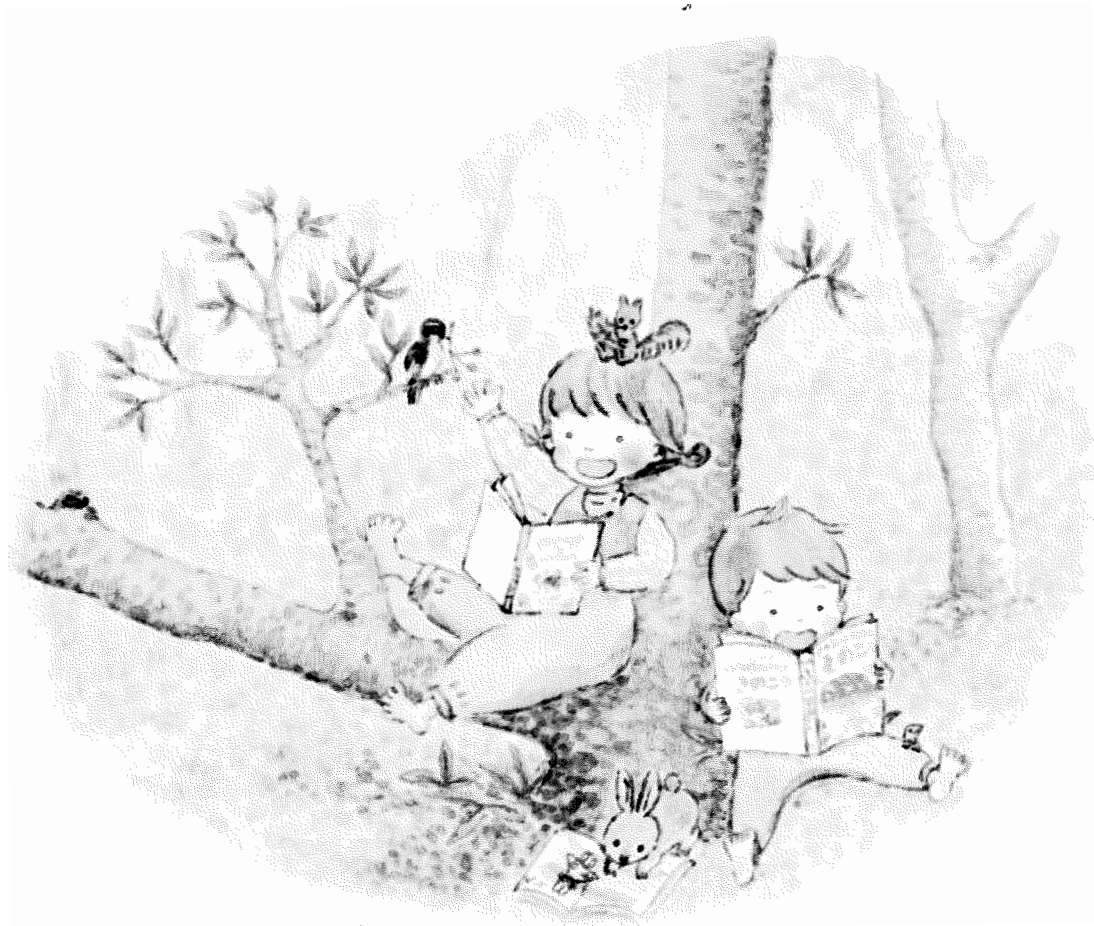


美しい村づくり委員会
がんばる地域づくり補助金(2年目)
事業終了報告書



1

今年度の事業実績

・山みちの維持管理と新名称の決定・村有林化の周知

利用者の方が安全に散策ができるように草刈り・伐倒作業を行いました。

又、山みちの新名称を村内の施設で募集しました。その応募の中から東白川村と検討をし、新名称を決定しました。その報告の為に「おやこや通信」を発行し、新聞折込や村内の施設に配布させていただきました。

・「みんなのおやま」の活用

ハンモックやロープを張ったり、焚火をして子ども達と遊びました。

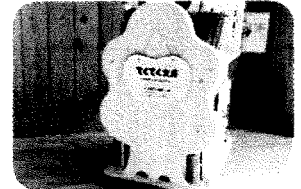
みつば保育園の秋の散歩道に利用していただきました。



・「てくてく文庫」を開始

東白川村のFSC®認証木材を使用・加工して移動書架を作りました。

村内の施設へ巡回する予定で、今後野外イベントでも活用をしていきます。



2

今年度の活動を通して

今年度は大きなイベントを行いませんでしたが、「みんなのおやま」の名称決定や「てくてく文庫」を通して、村内の方と繋がるきっかけや、継続的に活動をしていくメッセージを発信できたかと思えます。「てくてく文庫」は、自然に出かけるきっかけづくりと共に、子どもたちの学び・遊び・発見が広がる場づくりとして、今後も継続的に活用ができる柔軟な企画となりました。

昨年度の活動は大きな反響を呼びましたが、「森のようちえん」というワードが強すぎて、村内の方と繋がりにくい形ができてしまっていました。今年度は「あちら側とこちら側を作らない」というキーワードの元、森のようちえんに限らず「子ども達ののびやかな居場所づくり」に向けた準備の年となりました。

今後も東白川村に住む子ども達の「ひとつの選択肢」や「やりたいことができる場所」として在れるよう、活動や発信をしていきます。子ども達や村内に住む方を真ん中にした活動の先に、持続可能な地域づくりや交流人口が生まれるのだと2年間の活動を通して感じています。まずは活動の軸である、子ども達や地域の方の笑顔が見られるよう来年度も取り組みます。

3

今年度の収支報告

収入の部

科目	予算額
がんぽる地域づくり補助金	200,000
計	200,000

支出の部

科目	予算額	備考
山みち整備	2,629	整備用品・謝礼
てくてく文庫	112,109	移動書架作製・文庫購入
広報費	14,580	チラシ印刷・新聞折込料
活動費	70,617	ロープ・野外活動備品・調理器具の購入
計	199,935	

4

来年度の活動予定

・「みんなのおやま」の生態系を大切にしながら、安全な遊び場を維持していく

村内では貴重な雑木林なので、利用者が増えてもその生態系を維持しながら安全を確保し、持続的に利用ができる場所づくりを目指します。危険木の見分け方や森林管理のワークショップを開催したいと考えています。

そして、再来年度以降に村有林の管理として助成金を確保できるよう準備をしていきます。

・プレーパークの開催や食育活動

「みんなのおやま」を活用して、幅広い年齢の方と自由な居場所づくりを目指します。

又、野外で自分たちの手で食事をつくり、みんなでワイワイ楽しくいただく機会をつくりたいと考えています。

その他、子どもサバイバル講座や創造活動・音楽との連携も出来ないかと構想をしています。